

地域にお住いの皆様へ

オオキンケイギクは 特定外来生物です

「オオキンケイギク」は、北アメリカ原産のキク科の多年草で、環境省が特定外来生物に指定している植物です。**5月から7月にかけて開花し**、繁殖力が強く、在来の植物を駆逐するなどの悪影響を与える恐れがある植物です。



所有地などに繁茂しているオオキンケイギクは、**種ができないうちに刈り取るか、根を残すことなく引き抜いてください。**
生態系を守るため、皆様のご協力をお願いします。



八重咲



舌状花

【花の特徴】

- 花はコスモスに似た形状で直径5cm～7cm程の頭状花（茎の先端に1つの花を付ける）
- 花びら（舌状花）の色は黄橙色で、花の中央部（管状花）も**同じ色**をしている。
- 花びらの先端には**不規則に4～5つのぎざぎざ**がある。
- コスモスとは開花時期が異なっている。（コスモスは秋）

環境省ホームページより

処理方法は裏面に

千葉市 環境保全課 自然保護対策室

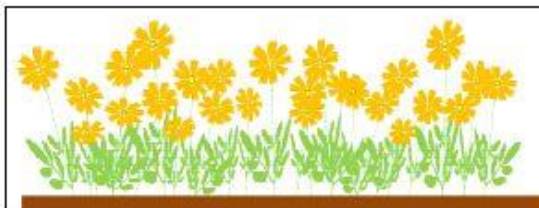
電話 043-245-5195

FAX 043-245-5553

e-mail kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp

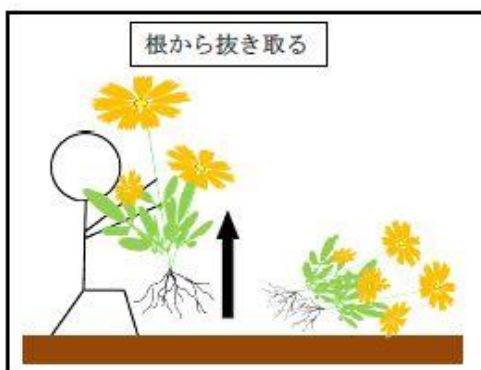
オオキンケイギクの生育を確認した際の対処方法

①オオキンケイギク
を確認※1



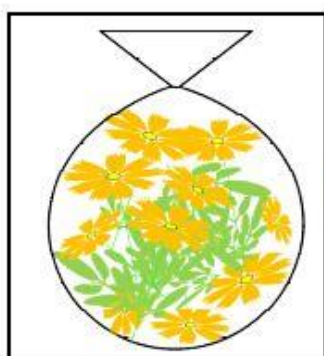
②駆除の実施※2

駆除方法の例※3



可能な限り根から抜き取り、根や種が飛び散らないようにしてください

③駆除したものの処分



可燃ごみ

飛び散らないように袋などに入れ、枯死した後に可燃ごみとして処分してください

※必ず可燃ごみとして排出してください。

(剪定枝等と合わせて資源物として排出すると、特定外来生物が拡散してしまいます。)

<参考>

環境省 九州地方環境事務所 外来生物対策のページ

<http://kyushu.env.go.jp/wildlife/mat/m.2.html>

